

校長あいさつ

岡山県立岡山瀬戸高等支援学校長 仲達啓一

本校は、平成21年4月に就労を目指す高等部単独の特別支援学校として開校し、15年目を迎えるに至りました。この間、多くの卒業生が一般企業に就職し、県内を中心に活躍しています。「自立」と「貢献」の校訓のもと、生徒一人一人の可能性を大切に、人間性豊かな社会人の育成を目指していきます。本校へのご支援とご協力をお願いいたします。



令和5年度の具体的な学校教育目標は、次のとおりです。

- 1 生徒の将来を見通した専門的な生徒支援、生徒指導を展開する。
 - (1) 生徒を取り巻く現状を分析し、最適な生徒支援、生徒指導を行う。
 - (2) 担当者を軸とした情報共有、連携体制を支える教員組織を構築する。
- 2 本校の魅力化推進を図る。
 - (1) 従来からの生徒に寄り添った指導内容、指導方法の再編、再定着を行う。
 - (2) 各教科授業、各職業コース指導における新しい枠組みの指導内容を検討する。
- 3 今日的課題へ対応する。
 - (1) ICT推進の活用場面の拡大を図る。
 - (2) 学習指導要領に基づく指導と評価の一体化を図る。
- 4 教師の専門性向上を推進する。
 - (1) 質の高い授業づくり（授業実践、学習評価、授業改善）を行う。
 - (2) 対外的な教員研修に積極的に取り組み、新しい価値観や教育観を取り入れる。
- 5 働き方改革
 - (1) 教職員全員が業務の効率化を目指して行動する。
 - (2) 定時退庁及び会議の進め方の意識改革を進める。